



いすぐみだより

No.12

H30.3.26

暖かい日が増え、春の訪れを感じるようになりました。天候のよい日は、花のつぼみやつくしなど春を見つけに散歩に出かけたり、戸外で思いっきり体を動かしたりしてあそんでいます。

おおきくなつたね!

入園当初は緊張や不安から涙が出たり、固まったりしていた子どもたちでしたが、今ではどの子どもも好きなあそびを楽しみ、たくさんの笑顔を見せてくれます。

月齢の小さい子どもも少しずつ歩き始め、ホールや保育室の端から端までなど広いところで歩くことを楽しんでいます。月齢の大きい子どもはジャンプが大好きで、「まねっこイッツショータイム」の曲や「ペンギんたいそう」の絵本でジャンプの場面が出てくるとうれしそうに何度も跳んでいます。

食事面では全員が完了食に移行し、手づかみやスプーンで給食を美味しく食べています。

入園当初は一人であそびを楽しんでいる姿が多かったですが、最近は友だちと一緒に絵本を見たり、隣で同じあそびをそれぞれが楽しんでみたりと、友だちと一緒にあそぶ姿を見ることが多くなってきました。「さんぽ」の曲が流れると、友だちと手をつなごうとお互いに手を差し出し、二人や多いところは四、五人で手をつないで歩く様子がとても可愛らしいです。

言葉も少しずつ出始め、月齢の小さい子どもは「む」「んで」など絵本を読んでほしいことを伝えてくれます。月齢の大きい子どもは、単語や二語文で気持ちを表してくれ、「かして」など友だちとの関わりの中でも言葉でのやり取りが聞こえるようになりました。

紙パンツや衣服の着脱にも興味を持ち、自分でやってみようとする場面も増えてきました。

できることが増えて大きく成長した子どもたち、4月からも元気いっぱい友だちとあそぶ姿を楽しみにしています (*^_^*)



おねがい☆

自分でやってみたい気持ちが強くなり、衣服の着脱を自分でやってみようとする姿が増えてきました。自分で着脱しやすい服、肌シャツ（股にボタンのついていないもの）の準備をお願いします。

また、活発に動いてあそぶので手足の爪が伸びていると欠けたり傷ついたりすることがあります。怪我に繋がらないようこまめに剪ってあげてください。



1年間ありがとうございました

子どもたちの可愛らしい笑顔にパワーをもらいながら毎日楽しく過ごすことができました。あっという間の一年でしたが、子どもたちの成長を側で見守ることができ、とてもうれしく思います。至らない点もあつたと思いますが、保護者の方にはご協力やご理解をいただいたこと感謝しています。

ありがとうございました。

